

各指定校における「主な活動（概要）」

平成 27 年度の指定校（小学校 14 校、中学校 14 校、高等学校 15 校の計 43 校）で取り組まれているいじめの未然防止につながる活動において、特徴的な活動（各校 1 又は 2 事例）を取りまとめました。

各学校においては、自校の取組の具体を考える際の資料として御活用ください。

I

II


III

IV

V

| | |
|--|---------------|
| 【学校名】〇〇町立〇〇中学校 | |
| 【活動の名称】 「ようこそ中学校へ」集会 | (項目アー観点②絆づくり) |
| 【活用した資源】隣接する小学校 | |
| 【対象学年と活動の時期】全学年、(小学校6年生)12月～2月 | |
| 【活動の概要】 ・生徒会が中心となって、中学校入学を前にした小学校6年生を迎える活動を企画し、交流する。 | |
| 【ねらい】 ・異年齢での交流を通して、お互いを認め、関わり合いながら活動できるようにする。 ・学校生活の充実に向け、望ましい人間関係を深めるため協力して活動に取り組もうとする自主的・自律的な態度を育む | |
| 【活動の流れ】 ①生徒会が中心となり、集会の内容を考え、準備を進める。 ②小学校6年生を中学校に招いて、「『ようこそ中学校へ』集会」を実施する。 ③集会終了後に、振り返りシートを用いて、学級ごとに反省会を行う。 ④各学級の反省を生徒会が集約し、生徒会だよりで紹介する。 ⑤小学校6年生から感謝のメッセージと自己紹介カードをもらい、校内に掲示する。 | |
| 【いじめの未然防止に関わる本活動のメリット】 ・この集会後、新入生に対するいやがらせやからかいがなくなった。 ・行事に対して仲間とともに意欲的に取り組む生徒が増えた。 | |

- 小学校6年生を温かく迎える雰囲気をつくる目的意識を共有し、活動することにより、生徒の絆を深めることができています。
- 小学校と中学校が連携することにより、小学生は中学生のよさなどを学び、中学生は小学生から思いやりの気持ちなどを学ぶことにつながっています。



主な活動（概要）の見方

＜Iについて＞

- ・当該活動が「マトリクス」のどこに位置付けられている活動なのかを示しています。

＜IIについて＞

- ・いじめの未然防止に向けた活動を推進する際に「活用した資源」を示しています。学校にとって、内外における「よい点」や「強み」と言えます。

＜IIIについて＞

- ・一単位時間や単元などといった時間の中で、当該活動がどのように展開されたのかを示しています。

＜IVについて＞

- ・当該活動を通して、児童生徒にどのような変容や成長があったかを示しています。

＜Vについて＞

- ・当該活動のよい点と、活動をより充実するために大切な点について、記述しています。今後に向けて参考にしていただきたいと思います。